

北中だより

校訓：自主 明朗 協同

南島原市立北有馬中学校

令和4年12月15日発行

文責：校長 上田 敏浩

人権集会を行いました

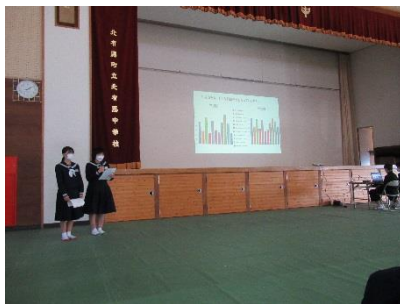
12月8日（木）の午後、人権集会を行いました。実行委員長の青木君の挨拶の後、私から人権に関する話を行いました。人権アンケートの結果報告を、実行委員から発表してもらいました。学習したことで、人権に関する知識や意識の向上がみられた結果となりました。

そして、「お互いに相手の個性を認め合おう」「さまざまな差別から目を背けず自分にできることを考えよう」「傷つく人が減るように、自分の言葉や行動に責任を持とう」という、北有馬中学校人権宣言を皆で読み上げ、前半を終えました。

後半は、南有馬中学校の小玉先生を講師としてお迎えし、ワークショップ形式での講演をしていただきました。

ワークショップの一つで、「クリスマスは楽しみ」という問いかけには、多数の生徒が「はい」と答えていたものの、「夏より冬が好き」には半数程度、「もうマスクはしたくない」という問いかけには2割程度の生徒が「はい」と答え、様々な意見があることや、少数の考えを持つ人の気持ちにも気づくことができました。

差別問題についてお話いただいた後、学ぶことの大切さとして、「正しい知識」「人権感覚を磨く」「多様性を尊重する」の3つのキーワードを示していただきました。「わたしたちは、みんなが当事者」「自分や自分の身近な人の問題」という意識を持って、考えを深めていく時間となりました。



人権アンケート発表



北中人権宣言発表



ワークショップ「後出しじゃんけん」

祝 令和4年度健全育成標語 最優秀賞に3年池田さん

令和4年度の健全育成標語の発表が行われ、中学生の部では、6人が選ばれました。入選おめでとうございます。最優秀賞の池田さんの作品は、幟旗になり、学校入口などに立てています。

最優秀賞	「超えていこう お互いの壁 誰とでも」	3年	池田 隼真 さん
優秀賞	「育てよう 優しい心と 思いやり」	2年	小柳 舜 さん
優秀賞	「さりげなく 手を差し伸べる 思いやり」	2年	田中 将大 さん
入選	「大丈夫？ その声かけが 友救う」	2年	志岐 朋ノ佳さん
入選	「あいさつは 心と心をつなぐ バトンだよ」	3年	市川 桃花 さん
入選	「つなげよう 自分と相手の 絆と愛」	3年	岩永 安奈 さん



祝 令和4年度子ども県展 多数入賞！！

令和4年度の子どもの県展の発表が行われ、中学生の部では、本校から多数の作品が入賞しました。入賞者の皆さん、おめでとうございます。今後ますますの活躍が楽しみです。

特選 版画 2年 城代 叶愛 さん

入選 絵画

版画

立体

1年 池田 茜 さん	2年 佐原 有紗 さん	1年 池田 茜 さん
1年 黒岩 結衣子 さん	2年 志岐 朋ノ佳 さん	1年 川上 紗蘭 さん
1年 竹市 秀太郎 さん	2年 田中 将大 さん	1年 濱崎 陽葵 さん
1年 中村 翼 さん	2年 鶴田 皓大 さん	1年 林田 ひかり さん
1年 濱崎 陽葵 さん	3年 市川 桃花 さん	1年 松尾 利貴 さん
1年 松尾 利貴 さん	3年 円口 煌太 さん	2年 志岐 朋ノ佳 さん
1年 森 真陽 さん	3年 高橋 春那 さん	3年 岩永 杏南 さん
2年 城代 叶愛 さん	3年 中村 花 さん	3年 岩永 成耶 さん
2年 寺田 史也 さん	3年 林田 祥汰 さん	3年 谷口 花埜 さん
2年 渡邊 利宗 さん		
3年 岩永 壮耶 さん		
3年 林田 祥汰 さん		

祝 中総体女子バスケット新人大会第2位！ ～県大会へ～

12月10日(土)・11日(日)に行われた、南島原市中総体バスケットボール新人大会で、女子バスケットボール部が、第2位になりました。おめでとうございます。1月に行われる県大会に出場します。男子の部は、最後まで一矢を報いようと懸命にプレーする姿が、関係者の心に残ったようでした。

変わります 自主学習 ～自ら考えて取り組む学習に～

生徒は、家庭で取り組む自主学習ノートを、毎日提出しています。生徒会学習部長の谷口さんと、副部長の永友さんが、これまでの経験をもとに、全校生徒に向けて「やりたい」「やってよかった」と思える方法を、提案しました。ノートのはじめに、日付や時間、めあてや目的を記入し、一週間の振り返りを記入するというものです。内容は、例えば「今日の授業の復習」「テストの見直し」「〇〇の調べ学習」といった具合です。この取組で、「何を勉強したらいいか自分で考える力」「自分を分析し、自分に合ったやり方を考える力」「計画的に取り組む力」が身につく、将来にも役立つと語ってくれました。

ご家庭でも、取組を応援していただければ幸いです。



ひとつこと・ふたこと

先日、口加高校や島原翔南高校の校長先生と、話をする機会がありました。高校生になってから才能を開花させ、自分の望む進路に進んだ生徒もいるという話を聞きました。思い返せば、私が国語に興味を持ち始めたのは、高校の国語の授業や、友人の読書に関する話からでした。人や物事との出会いが、今までになかった自分を見いだせるきっかけになります。まだ見ぬ自分との出会い。そう遠くない将来、そう遠くない場所に、人生を変えるステージが待っているのかもしれない。